



THEY'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日 3041-1, UCHINO, OSHINO-MURA,

MINAMITSURU-GUN, YAMANASHI-KEN,

チャーターナイト 2003年5月10日 PHONE 0555-84-4233

2019年 富士五湖クラブ 5月プリテン 第174号

会長	後藤明久
副会長	望月 勉
副会長	原 俊彦
書記	後藤昭子
会計	武藤五子
会計	望月喜代子
直前会長	原 淑子

国際会長 : Moon Sang Bong (韓国)

「Yes, we can change」

アジア太平洋会長 : 田中博之 (日本)

「Action」

東日本区理事 : 宮内友弥 (東京武蔵野多摩)

「為せば、成る」

あずさ部長 : 廣瀬 健(甲府 21)

「未来はそれに備える人のものである」

富士五湖クラブ会長 : 後藤明久

『さらに進める 私たちはできる』

5月 第1例会

2019年5月10日(金)PM8時～

於 : ふれあいセンター

開会点鐘 後藤会長

会長あいさつ

ワイズソング&ワイズの信条

議事

ニコニコスピーチ

YMCAのうた

閉会点鐘 後藤会長

今月のハッピーバースデー

該当がありません。

今月のアニバーサリー

5月3日 須藤繁・道子夫妻

おめでとうございます。

4月のデータ

会員数	11名
例会出席	10名
例会出席率	91%
ニコニコBOX	0円
累計	0円



忍野 新名所川にて

2019年4月第1例会報告

2019年4月12日(金)20時～

於:市民ふれあいセンター
(参加者) 後藤2、望月2、原2、三浦
武藤+まきちゃん、小池

〈議事〉

4/13 東京サンライズとの合同例会→小池
参加予定

4/26 第2例会 フライングディスク大会
準備 望月宅 20時～

4/27 第9回フライングディスク大会

- ・ボランティア 山口さん(東京武蔵野多摩) 大野さん(東京西) 健康科学大; 上原弘之さん 西村夫妻 須藤さんも参加できるとのこと
- ・引き続きボランティアを募集する
- ・お弁当 大五郎弁当に依頼する→acco
- ・今のところ選手は110名。審判13名。
- ・保険は100名で加入する→武藤
- ・当日の組み合わせカードなどは三浦が茅野と連携して作成。
- ・担当割については26日に最終確認する。
- ・雨天時の赤い屋根食堂も予約した(三浦)
- ・選手待機で座るアルミのベンチ(150cm)4台を購入する→武藤がD2に確認。
- ・宮内理事よりお祝をいただいた。
- ・理事賞、市長賞、議長賞は例年、賞状と盾とかなので今年は副賞としてジュースを1ケースずつ渡す。3ケース購入→武藤
- ・*賞の内容をみんな把握していないので26日に決める。
- ・誘導プレートについて 太いゴムでバンドを作る→喜代子
- ・スタッフベストの購入: 後藤確認
- ・フライングディスク大会の開催時期は季節としてはいい時期だが、4月は年度替わりの年初の時期で施設としての対応も遅くなったり、補助金申請が該当しない時期にあたる。どうしたものか。

5/11 善光寺評議会 参加予定: 後藤2、
望月2、原2

6/8 山梨YMCA チャリティラン

2019年4月第2例会報告

2019年4月26日(金)20時～望月宅

(参加者) 後藤2、望月2、原2、三浦、
武藤+マキちゃん、小池

20時前後からメンバーが望月宅に集まって翌日のフライングディスク大会の準備と最終打ち合わせを行いました。



選手の名前を確認しながら、記録証をチームごとに分けて…と、みんなで作業は続き…終わった後には、担当割の確認と大会の流れをシュミレーションして例会の終了となりました。

第9回障害者フライングディスク大会 in 北麓

2019年4月27日(土)9時～

於：富士吉田パインズパーク
望月勉

大型連休初日4月27日(土)、曇り空の下、富士吉田市富士パインズパーク運動広場で、第9回障害者フライングディスク大会が行われました。前日の天気予報では朝方まで雨、午前7時から午後4時頃までは曇りという予報でした。朝8時から準備を始め、9時にはお手伝いの学生や、甲府クラブ、甲府21クラブ、東京西、武蔵野多摩クラブの人達も集合しました。9時20分頃から、大会参加者、各施設の人も続々と受付を開始。9時50分から後藤会長挨拶、富士吉田市前田副市長、東日本区書記の挨拶と続き、予定通り10時20分からは競技開始となりました。



アキュラシーが終了した頃から、雲行きがだんだん怪しくなり、ディスタンスが始まる頃から、心配していた雨がポツポツ降り出しました。20分程度で止むという予想はまったくはずれ、だんだん強くなり、気温も寒くついに中止決定。閉会式もなく、慌てて後片付け。赤い屋根の食堂を借りられることになり、ワイズメンと健康科学大学8名の学生が、暖かい部屋の中で昼食をとることが出来ました。今回の大会は初めて大学を通して学生のボランティアが参加してくれたこと、アルミのベンチと大会ボランティア役員のベストを購入。また召集用の頭に付ける番号バンドも製作と、次の大会を見据えた備品をクラブとして揃えたことが大きな前進でした。天

気のドタバタは次からの大会に活かしていきたいと思います。

三浦洋美

私は富士五湖ワイズメンズクラブの一員でもありますが、障害者フライングディスクの2種指導者としての活動もしています。今回は審判として大会を盛り上げていきました。

天気予報は曇りという予報でしたので、パインズパークで行いました。

アキュラシー競技が終わり、ディスタンス競技が始まる頃に怪しい雲行き。

9回行う中で初めて雨が降りだしてきました。主催者側は中止にしよう、審判団は投げたい人がいるなら行う、選手達は投げたい意思を示し、私は選手の気持ちを一番に考え決行していましたが、降りかたがひどくなったので全ての予定を中止としました。頑張った人たちへの労いになる閉会式もできない結果となり心が痛む大会となりました。

今回の反省を踏まえて次に繋げていければと考えてます。

来年は10周年特別な企画ができると良いですね！皆様ご協力ありがとうございました。

参加者：後藤2、望月2、原2、小池、須藤三浦、武藤 審判団14名

お手伝い：ワイズ：山口(東京武蔵野多摩)、大野(東京西)、ピーターマウントフォード、仙洞田、廣瀬、石川(甲府)寺田、米長(甲府21)

一般ボランティア：岡田、ウノヒョウジョン

渡辺(信)、渡辺(教)

学生ボランティア：上原、都築、雨宮、新谷鈴木、降旗、西里、前林



「あれや これや」

原 淑子

5月1日元号が平成から令和に変わりました。新年号の時代が、どの様に成るのか誰もが気になるところです。さて今年の干支は猪。6回目の年女です。9月で72年間生きて来た事になります。72歳！ いざ自分がその年になってみると年を重ねて成長しているかと言うと、何一つ変わって無いのに気が付きます（がっくり）。或る本に拠ると、人間は学習する為に生まれて来るそうです。生まれて来る前に自分の人生に色々な障害を設定し、その障害をどう乗り越えて行くか。丁度、学校で色々学習する様に、優しい問題も有れば難しいものも。生まれた瞬間に殆どの人は、自分が設定した人生計画、障害物は記憶に有りません。偶に記憶に残ってしまい、幼児期に思い出す子供が居て、不思議な事を話す、と言う例も有るとか。

昔の言葉に「一寸先は闇」と言う言葉が有ります。又、以前「あれや これや」に書きましたが、旧約聖書「伝道の書」第3章も確かに、然りです。

＜伝道の書＞第3章1～8

- 1、天が下のすべての事には季節があり、すべてのわざには時がある。
- 2、生るるに時があり、死ぬるに時があり、植えるに時があり、植えたものを抜くに時があり、
- 3、殺すに時があり、いやすに時があり、こわすに時があり、建てるに時があり、
- 4、泣くに時があり、笑うに時があり、悲しむに時があり、踊るに時があり、
- 5、石を投げるに時があり、石を集めるに時があり、抱くに時があり、抱くことをやめるに時があり、
- 6、捜すに時があり、失うに時があり、保つに時があり、捨てるに時があり、
- 7、裂くに時があり、縫うに時があり、黙るに時があり、語るに時があり、
- 8、愛するに時があり、憎むに時があり、戦うに時があり、和らぐに時がある。

〈山梨YMCAだより〉

＜創立記念日を迎えて＞

山梨YMCA総主事 露木淳司

今年も5月1日がやってきました。山梨YMCAにとってこの日は特別な日です。73年前のこの日、終戦直後の甲府の地にYMCAが産声を上げました。四十年史「荒野に水わきいで」に当時の様子が詳しく書かれています。YMCAというのは日本の各地にありますが、必ずしもすべての県にあるわけではありません。おとなりの長野や静岡にはありませんし、東北地方、日本海側、そして四国などではYMCAのない県がたくさんあります。そんな中でなぜ山梨にYMCAができたのでしょうか。明治の中頃、カナダメソジスト系の宣教師が笹子峠を越えて訪れ、キリスト教を根付かせたことがルーツのようです。甲府教会や山梨英和の誕生を経て、山梨各地に教会が誕生していきます。そんな歴史の中で戦争があり、賀川豊彦らの影響を受けながら、全国でも稀に見るハイスクールY運動（通称ハイY）の力も借りて、YMCAが生まれ育っていったのではないかと推察します。そんなことに思いを馳せながら、毎年この創立記念日にこの山梨の地にYMCAがあることを喜び賛美する祈祷会が開催されています。今年も17人のYMCAをこよなく愛する有志の皆様にお集まりいただくことが叶いました。残念ながら今年は出席できませんでしたが、当時を知る人々の貴重な話を聞くことも楽しみの一つとなる会です。とりわけ今年は現会館での最後の機会となりました。来年はいよいよ新会館となり、翌2021年には創立75周年の記念の式典となります。皆様、ぜひこの創立記念日を覚えて大勢ご出席いただき、共に祈り、これからのYMCAの在り方についてご指導いただければ幸いです。

これからの予定

5月10日(金)	5月第1例会	ふれあいセンター
5月24日(金)	5月第2例会	ふれあいセンター
6月1日(土)～2日(日)	第22回東日本区大会	東京オリンピック記念センター
6月8日	第22回山梨YMCAチャリティーラン	小瀬スポーツ公園